

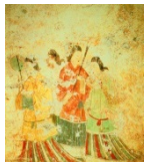
| 時代 | 文化 | 中国 | 朝鮮 | 関連することがら・文化・覚え方 |
|-----|------|--------|-----|---|
| 旧石器 | | | | <p>BC 3000…メソポタミア文明・エジプト文明</p> <p>1949年に相沢忠弘が発見した岩宿遺跡(群馬県)から、日本にも旧石器時代があり、狩りや漁の洞窟生活をしていたことが分かる。</p> <p>[1 万年前]</p> <p>日本列島が大陸から離れたことはナウマン象の化石(長野県野尻湖)から分かる。</p> <p>BC 300</p> <p>縄文の後期に、大陸から稲作や金属器が伝わってきたと考えられている</p> <p>縄文時代最大の三内丸山遺跡(青森県)、大人の平均寿命は30歳位で死者のほうむり方に差がないことから、貧富の差や身分の違いが少ない社会だったと考えられる。</p> <p>堅穴住居に住み、縄文土器を使ってマメやクリを栽培する生活。</p> <p>モースが発見した大森貝塚(東京都)・加曽利貝塚(千葉県)・鳥浜貝塚(福井県)</p> <p>磨製石器・骨角器・弓矢・土偶(魔よけ)</p> <p>BC 2500</p> <p>インダス文明・黄河文明</p> <p>BC 776</p> <p>ギリシャのアテネで第1回オリンピック開催</p> <p>BC 563</p> <p>釈迦が誕生</p> <p>AD 4</p> <p>キリスト誕生</p> |
| 縄文 | 縄文文化 | 殷周春秋戦国 | | <p>BC 221</p> <p>秦の始皇帝が中国を統一</p> <p>[中国への使い]</p> <p>AD</p> <p>日本(倭)は100余国に分かれていた。…「漢書」地理志</p> <p>最大の環濠集落の吉野ヶ里遺跡(佐賀県)と弥生後期の登呂遺跡(静岡県)。</p> <p>高床倉庫と弥生土器。銅剣・銅鉾・銅鐸・銅鏡の青銅器や鉄器をまつりに使用。</p> <p>日常生活では石包丁などの磨製石器や田げた・くわ・すきなどの木器を使用。</p> <p>27 ローマ帝国の成立</p> |
| 弥生 | 弥生文化 | 新漢 | 楽句 | <p>57</p> <p>倭の奴国が後漢に使いを送り、光武帝から金印を授かる。</p> <p>…「後漢書」東夷伝</p> <p>189</p> <p>ヒミコさん、189(一躍)日本の女王に</p> <p>卑弥呼が邪馬台国の女王になる。</p> <p>239</p> <p>魏の23、9しいときには助けてね…by卑弥呼</p> <p>卑弥呼が魏に貢物を送り、金印を授かる…「魏志」倭人伝</p> <p>[大和朝廷の国土統一]</p> <p>大和朝廷が国内を統一。氏とよばれる豪族の集団に臣・連の姓をあたえる氏姓制度。</p> <p>大臣(財政)の蘇我氏と大連(軍事)の物部氏。</p> <p>3世紀半ばから7世紀末頃までの約400年間に東北から南九州まで古墳がつくられる。五色塚古墳(兵庫県)・藤の木古墳(奈良県斑鳩)・大山古墳(仁徳陵古墳・大阪府堺市)・稲荷山古墳(埼玉県)などの前方後円墳</p> <p>414</p> <p>朝鮮半島に勢力をのばそうとした大和朝廷が、高句麗の好太王(広開土王)に撃退される…「宋書」倭国伝</p> <p>478</p> <p>478とは、助けてくれない南朝さん</p> <p>倭王の武(ワカタケル大王)が、朝鮮半島の加羅の国の支配を認めてもらうために南朝に使いを送る。</p> |
| 古墳 | 古墳文化 | 晋五胡十六国 | 麗三韓 | <p>420</p> <p>南百濟北朝</p> <p>コグリョ高句麗百濟新羅</p> |

| 時代 | 文化 | 中国 | 朝鮮 | 関連することがら・文化・覚え方 |
|------|------|--------------------------------|--|--|
| 古墳 | 古墳文化 | なん 南 ぼく 北 ちょう 朝 | | <p>5世紀ごろに漢字が伝来する。朝鮮から渡ってきた渡来人たちが、養蚕やはた織り、鉄製の農具・陶器づくりなどを日本に伝える。</p> <p>513 百済から儒教が伝来。</p> <p>538 か 552 百済から仏教が伝来する。仏教を取り入れようとする聖徳太子と蘇我氏、それに反対する物部氏が対立し、蘇我氏が勝利。 [聖徳太子の政治]</p> <p>593 聖徳太子が推古天皇(女性で最初の天皇で太子のおば)の摂政になり、蘇我馬子の助けを得て、中央集権国家を目指した政治を行う。</p> <p>603 12階、位はくれても6(禄…給料のこと)03 聖徳太子が冠位十二階の制度を定める。</p> <p>604 役人は太子に604と十七条 聖徳太子が憲法十七条の制度を定める。</p> <p>607 隋の王607太子と妹子に怒る 聖徳太子が、第1回遣隋使の小野妹子を隋に送る。 …「随書」倭国伝</p> <p>610 絵の具・紙・墨が伝わってくる 荒海に、こ630かけての遣唐使 大上御田鉞(第5回遣隋使と第1回遣唐使) を唐に送る 遣唐使は630~894まで派遣</p> <p>[大化の改新] 645 大化(大い)で蘇我を、64で5ろした皇子かな 天皇中心の中央集権国家をつくろうとする中大兄皇子(天智天皇)と、氏姓制度を守ろうとした蘇我氏が対立し、藤原氏の先祖の中臣鎌足の協力を得た中大兄皇子が蘇我氏を滅ぼした大化の改新がおこる。</p> <p>646 班田は、64がよすぎて6理なのよ 6年ごとに戸籍をつくり、それに基づき口分田(6歳以上の男子に2反、女子にその3分の2)を与え、死んだら国家に返させる班田収授の法と、国ごとに国司・郡ごとに郡司・里ごとに里長を おいて租(穀物)・庸(布)・調(特産物)を取り立てる公地公民制からなる改新の詔が出される。</p> <p>663 唐と新羅に勝とうとは、とてもとても6理6理3 中大兄皇子が朝鮮に出兵した白村江の戦いに敗れ、中国が攻めてくることを恐れて九州の守りを固める。</p> <p>668 中大兄皇子が天智天皇に即位し、滋賀県大津に都を置く。</p> <p>672 人心(壬申)思う、身内争い6理7の2 天智天皇の子の大友皇子と天智天皇の弟の大海人皇子(天武天皇)との身内争いの壬申の乱がおこる。</p> <p>[律令国家の成立] 持統・文武・元明天皇の時代 694 藤原で、南を694持統さん 持統天皇(天智天皇の娘で天武天皇の妃)が藤原京(奈良県明日香村)をつくる。天武天皇が日本で最初の貨幣の富本銭をつくらせる。</p> <p>701 文武が言った、大宝律令701番 文武天皇(持統の孫)の命令で藤原不比等が律(刑法)と令(行政)からなる大宝律令を編集。</p> |
| 飛鳥文化 | 飛鳥文化 | 589 | コ高 グ句 リョ麗 ・ ベク百 チエ済 ・ シル新 ラ羅 | <p>610 ムハンマドがイスラム教を開く 飛鳥文化</p> <p>6世紀の中ごろから7世紀の中ごろ、飛鳥地方を中心に栄えた仏教文化で、古墳に代わり寺院が豪族の勢力を示し、インドやペルシャ・ギリシャの影響を受けた文化 法隆寺↓(聖徳太子)の「百済観音像・釈迦三尊像」 四天王寺(聖徳太子)、飛鳥寺(蘇我馬子) 広隆寺(京都府) 中宮寺の「弥勒菩薩像」(奈良県)など</p> <p>676 シル新 新羅が朝鮮半島を統一</p> |



冠位十二階

| | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 大徳 | 小徳 | 大仁 | 小仁 | 大礼 | 小礼 | 大信 | 小信 | 大義 | 小義 | 大智 | 小智 |
| 紫 | 青 | 赤 | 黄 | 白 | 黒 | | | | | | |



| 時代 | 文化 | 中国 | 朝鮮 | 関連することから・文化・覚え方 | | | |
|----|-----|----|----|---|--|--|--|
| 飛鳥 | 710 | | | 708(和銅元年) 元明が和同の開闢を始める。元明天皇(文武天皇の母)が和同開闢をつくらせる。しかし、物々交換が中心だった。 | | | |
| | | | | 710 元明天皇が奈良市の西に、唐の長安を手本にした平城京をつくる。国府(国司の役所)を結ぶための道路整備。木簡から分かる当時のようす。くわやすきなどの鉄製農具が広まり、荒地の開墾がすすむ。 | | | |
| 奈良 | 710 | | | 712 こんな歴史書今まで 712 元明天皇の命で稗田阿礼・太安万侶により、最古の歴史書の古事記が作られた。 | | | |
| | | | | 713 元明天皇の命で各地の産物や地名や伝説などを記録した地理書の風土記が作られた。 | | | |
| | | | | 720 舎人親王らによって、神代から持統天皇までを漢文で記した本格的歴史書の日本書紀が作られた。 | | | |
| | | | | [律令政治の乱れ] | | | |
| | | | | 723 723世までしか認めない…そりゃ、ダメだ 開墾した田を、孫の三世までは個人の土地と認める三世一身の法が出された。 | | | |
| | | | | 730 光明皇后(聖武天皇の皇后で藤原不比等の娘。皇族以外で初めての皇后)が施薬院・悲田院をつくる。 | | | |
| | | | | 741 聖武天皇(文武天皇の子)が国内を仏教の力で治めようと、全国に国分寺・国分尼寺を建て、それらの総国分寺として東大寺をつくる。 | | | |
| | | | | 743 大仏さん、752年になって日本の平和… by 行基 聖武天皇が東大寺大仏建立の詔を出す。行基らの協力による大仏完成は752年。 | | | |
| | | | | 同年 田畑取られる心配 743、こんでえいねん私財法 開墾した田畑は永年(永久)に自分のものにしてよいとする墾田永年私財法が出される。 | | | |
| | | | | このことで私有地の荘園が増えて、不輸の権・不入の権を使った貴族や豪族たちの権力が大きくなって天皇の力が弱まり、今までの律令政治の公地公民制がくずれるものになった。 | | | |
| 文化 | 710 | | | 759 唐から渡ってきた鑑真が聖武天皇の命で唐招提寺を建立。 | | | |
| | | | | 766 僧侶の道鏡が天皇の位につこうとして失敗。(仏教権力をあらわすできごと) | | | |
| | | | | [律令政治の建て直し] | | | |
| | | | | 784 長岡京、平安京への784バシゴ 桓武天皇が長岡京(京都府長岡)に都を移すが失敗する。 | | | |
| | | | | 794 平安へ引越し禁止で坊さん 794 桓武さん 桓武天皇が政治と仏教を切り離すため、平安京(京都)に都を移す。 | | | |
| | | | | 797 坂上田村麻呂が初代征夷大将軍に任命され、東北の蝦夷(アテルイ)を討伐する。 | | | |
| | | | | 805 唐から帰国した最澄が天台宗を開き、比叡山に延暦寺(滋賀県大津市)を建てる。この時代の寺院は天皇に対抗するほどの権力をもっており、寺や荘園を守る戦いのための僧兵をおいていた。延暦寺(後に信長が焼き払う)の山法師が有名で、義経につかえた弁慶も僧兵である。 | | | |
| | | | | 天平文化 聖武天皇の天平年間に平城京を中心に栄えた仏教色の強い貴族文化。校倉造で建てられた東大寺正倉院に聖武天皇の遺品が納められている。 | | | |
| | | | | 万葉集(大伴家持?) 仁徳天皇の歌から759年までの4500首の歌集。山上憶良が農民の苦しい暮らしを歌った貧窮問答歌もこの中におさめられている。 | | | |
| | | | | 794 平 | | | |
| | | | | あん | | | |

| 時代 | 文化 | 中国 | 朝鮮 | 関連することがら・文化・覚え方 |
|---------------|---------------------------------------|-----------------|--------|--|
| 平安 あん 安 | 国 こ 風 ふう 文 文 化 化 | | | <p>生活…平安時代から節分・七夕・ひな祭り・祇園祭などの行事が始まっている。</p> <p>[平氏の政権] 1167 平清盛が、今まで貴族が就いていた位の太政大臣になる。</p> <p>[日宋貿易を始める] 平清盛が大輪田泊(現在の神戸港)で日宋貿易を始める。 貿易は鎌倉時代の中頃まで続き、厳島神社(広島県宮島)がこの貿易の守り神である。</p> <p>[源氏の政権] 江戸時代まで約 700 年間続く武家政権の始まり</p> <p>1180 頼朝はん、そろそろ1180平氏を倒すと…by 京都弁 源頼朝(静岡県伊豆)と源義仲(長野県木曽)が平氏を倒すための兵をあげる。</p> <p>1184 源義経(頼朝の弟で源義朝の九男で幼名を牛若)が一の谷の戦い(神戸市須磨区)で勝利する。</p> <p>1185 1185つくれた鎌倉幕府 平氏が屋島の戦い(香川県高松)で敗れ、続く壇ノ浦の戦い(山口県下関)で滅亡する。源頼朝が鎌倉幕府を開く。 幕府は、御恩(家来に領地を与える)と奉公(主君に仕えて戦に行く)からなる封建制度のしくみ。そして、源頼朝が義経の討伐を理由に、国ごとに守護(軍事と警察の任務にあたる役職)と地頭(守護の下で荘園や公領で租税の取り立てや治安の維持にあたる)をおく。</p> <p>1189 源頼朝が奥州藤原氏(義経を保護した)を平定する。</p> <p>1192 たのむよ、いい国大將軍 源頼朝が征夷大將軍になる。</p> <p>[北条氏の政治] 北条氏による執権政治の時代</p> <p>1202 2代將軍になってまもない源頼家が、北条氏と対立して殺される。</p> <p>1203 源実朝が3代將軍になるが、北条氏が実権をにぎっていたため、力をふるえず、最後は北条義時にそそのかされた公暁(源頼家の子)に暗殺された。</p> <p>3代將軍のもとで、初代執権になった人物が北条時政で、その娘が源頼朝の妻の北条政子、政子の弟が2代執権の北条義時である。</p> <p>1221 朝廷の1221六波羅探題 後鳥羽上皇(朝廷)が政権を取り戻そうとし、執権の北条義時を討てと命令した承久の乱がおこる。しかし、義時によって隠岐(島根県)に島流しにされた。このあと、義時が朝廷を監視するための六波羅探題を京都に設置する。</p> <p>1232 御成敗、123は2になるよ…by ヤストッキー 3代執権北条泰時が、武士がつくった最初の法律の御成敗式目を制定する。</p> <p>[元寇] 1274 文永で元軍上陸、1274 朝鮮の高麗を従えた元(フビライ=ハン)が博多湾に攻めてくる文永の役がおこる。</p> |
| 1185 | | なん 南 | 高 麗 | <p>1163 宋の朱子が朱子学をおこす</p> <p>1184年 一の谷の戦い(兵庫県) 1185年 壇ノ浦の戦い(山口県) 1185年 屋島の戦い(香川県) 1180年 頼朝が兵をあげる(静岡県)</p> <p>()は現在の県の名</p> <p>鎌倉(中央) 政所(はじめ公文所)…政治一般 問注所…裁判 侍所…御家人の取りしまり、軍事 六波羅探題…西国の軍事・裁判、朝廷の監視と京都の警備 守護…国内の御家人の統率、軍事、警察 地頭…土地の管理、年貢の取り立て、警察</p> <p>鎌倉仏教…宋の影響を受けた仏教 浄土宗(法然) 臨済宗(禅宗。荣西) 浄土真宗(親鸞。一向宗) 曹洞宗(道元) 法華宗(日蓮) 時宗(一遍)</p> <p>1206 チンギス=ハンが モンゴル帝国を築く</p> <p>1271 モンゴルの5代皇帝のフビライ=ハン (チンギス=ハンの孫)が中国を占領して元をつくる</p> <p>1279 宋が滅ぶる</p> |
| 鎌倉 かま 鎌 | 鎌倉文化 | 宋 | | |
| くら 倉 | | | | |
| | | 1279 げん 元 | | |

| 時代 | 文化 | 中国 | 朝鮮 | 関連することがら・文化・覚え方 |
|------|------|------|------|---|
| 鎌倉文化 | 鎌倉文化 | げん元 | 高麗 | <p>1281 時宗がベストの1281を弘安(考案)</p> <p>元が14万の大軍で再び北九州に攻めてくる弘安の役がおこる。このとき、8代執権北条時宗が元を退けた。</p> <p>1297 武士と借金1297</p> <p>恩賞がもらえなかった御家人の不满をそらすため、最初の借金取消令である永仁の徳政令が出るが、効果はなかった。</p> <p>1318 後醍醐天皇が即位する</p> <p>1299 マルコ・ポーロが東方見聞録を著す</p> <p>鎌倉文化</p> <p>←円覚寺舍利殿(鎌倉市) 天竺様の東大寺南大門 南大門の金剛力士像↓</p> <p>文学</p> <p>新古今和歌集(藤原定家)</p> <p>方丈記(鴨長明)・金塊和歌集(源実朝)</p> <p>徒然草(吉田兼好)・平家物語(作者不詳、びわ法師)</p> <p>生活</p> <p>鎌倉時代から月3回の定期市が開かれるようになり、市では宋銭が使われ、座(同業組合)や問丸(年貢の運送業者)があらわれた。</p> <p>農業</p> <p>鎌倉時代の中ごろから、牛馬を耕作に利用し、草木の灰や牛馬の糞を肥料に用いるようになり、西日本では稲の裏作に麦をつくる二毛作が始まり、やがて関東地方にも広まる。</p> |
| | | | | <p>1334 後醍醐は、天皇復活1334やいと言ったそうじゃ</p> <p>後醍醐天皇が建武の新政を始めるが、公家や寺社に恩賞が多く、武士には少なかったため、武士の不满が続出し、新政はわずか2年で終わる。</p> <p>【南北朝の動乱】</p> <p>1335 足利尊氏が、後醍醐天皇方についた楠木正成と新田義貞を破る。</p> <p>1336 足利尊氏が光明天皇をたてて北朝(京都)を、後醍醐天皇が吉野(奈良県)に南朝をつくる。</p> |
| | | | | <p>【室町幕府】</p> <p>1338 尊氏が後醍醐の1338退治した</p> <p>足利尊氏が征夷大將軍になり、執権に代えて管領をおいた室町幕府を開く。</p> <p>1368 足利義満が第3代將軍になる。</p> <p>1378 足利義満が室町(京都)の花御所に幕府を移す。</p> <p>1392 南朝は1392で合へ</p> <p>足利義満が南北朝を合一する。足利義満が建てた金閣は、義満の死後に鹿苑寺になっている。1階が阿弥陀堂・2階が観音殿・3階が禅宗様のつくりで、北山文化の代表建築物。</p> <p>北山文化</p> <p>太平記(小島法師か)・能楽(観阿弥・世阿弥)→</p> <p>・狂言→</p> |
| 南北朝 | 南北文化 | 1368 | 明 | <p>1334 後醍醐は、天皇復活1334やいと言ったそうじゃ</p> <p>後醍醐天皇が建武の新政を始めるが、公家や寺社に恩賞が多く、武士には少なかったため、武士の不满が続出し、新政はわずか2年で終わる。</p> <p>【南北朝の動乱】</p> <p>1335 足利尊氏が、後醍醐天皇方についた楠木正成と新田義貞を破る。</p> <p>1336 足利尊氏が光明天皇をたてて北朝(京都)を、後醍醐天皇が吉野(奈良県)に南朝をつくる。</p> <p>【室町幕府】</p> <p>1338 尊氏が後醍醐の1338退治した</p> <p>足利尊氏が征夷大將軍になり、執権に代えて管領をおいた室町幕府を開く。</p> <p>1368 足利義満が第3代將軍になる。</p> <p>1378 足利義満が室町(京都)の花御所に幕府を移す。</p> <p>1392 南朝は1392で合へ</p> <p>足利義満が南北朝を合一する。足利義満が建てた金閣は、義満の死後に鹿苑寺になっている。1階が阿弥陀堂・2階が観音殿・3階が禅宗様のつくりで、北山文化の代表建築物。</p> <p>北山文化</p> <p>太平記(小島法師か)・能楽(観阿弥・世阿弥)→</p> <p>・狂言→</p> |
| 室町幕府 | 室町文化 | 1392 | 李氏朝鮮 | <p>1334 後醍醐は、天皇復活1334やいと言ったそうじゃ</p> <p>後醍醐天皇が建武の新政を始めるが、公家や寺社に恩賞が多く、武士には少なかったため、武士の不满が続出し、新政はわずか2年で終わる。</p> <p>【南北朝の動乱】</p> <p>1335 足利尊氏が、後醍醐天皇方についた楠木正成と新田義貞を破る。</p> <p>1336 足利尊氏が光明天皇をたてて北朝(京都)を、後醍醐天皇が吉野(奈良県)に南朝をつくる。</p> <p>【室町幕府】</p> <p>1338 尊氏が後醍醐の1338退治した</p> <p>足利尊氏が征夷大將軍になり、執権に代えて管領をおいた室町幕府を開く。</p> <p>1368 足利義満が第3代將軍になる。</p> <p>1378 足利義満が室町(京都)の花御所に幕府を移す。</p> <p>1392 南朝は1392で合へ</p> <p>足利義満が南北朝を合一する。足利義満が建てた金閣は、義満の死後に鹿苑寺になっている。1階が阿弥陀堂・2階が観音殿・3階が禅宗様のつくりで、北山文化の代表建築物。</p> <p>北山文化</p> <p>太平記(小島法師か)・能楽(観阿弥・世阿弥)→</p> <p>・狂言→</p> |

| 時代 | 文化 | 中国 | 朝鮮 | 関連することから・文化・覚え方 |
|--------------|--------------------------------------|---------|-----------------------|--|
| むろ 室 町 | きた 北 やま 山 文 化 | | | <p>[日明(勘合)貿易]</p> <p>1404 足利義満が明に貢物を持っていく形の朝貢貿易を始める。朝鮮や中国を荒らした日本人の海賊の倭寇と貿易船とを区別する勘合という合い札を使ったために勘合貿易とよばれる。遣明船の帆は櫓でできているため、雨にぬれると重くなり転覆しやすかった。銅銭・生糸・薬草を輸入し、金・銅・硫黄・刀・おうぎなどを輸出した。</p> <p>[室町幕府のおとろえ]</p> <p>1428 正長は徳政勝ち取り1428く 近江国(滋賀県)で徳政令を要求した正長の土一揆がおこる。</p> <p>1429 尚巴志が琉球王国をつくる。</p> <p>1449 足利義政が第8代将軍になる。足利義政が建てた銀閣は義政の死後は慈照寺になっている。1階が和風建築のもとになった書院造で、2階は禅宗様というつくりである。</p> <p>1467 義政さん、後継ぎ指名は1467 足利義政の後継者争いから応仁の乱がおこり、戦の11年間で京都が焼け野原となった。</p> <p>1485 1485っぱい、山城一揆 山城(京都)の国人(地方の小領主)が山城の国一揆をおこし、農民と団結して守護の畠山氏を追い出し8年間の自治を行った。</p> <p>1488 宗教の1488強し、一向一揆 加賀国(石川県)で一向宗(浄土真宗・親鸞)の信者が中心になって、加賀の一向一揆をおこし、守護の富樫氏を滅ぼして100年間あまりも加賀の国を支配した。</p> <p>商業・生活</p> <p>定期市が月6回となり、宋銭のほか明銭(永楽通宝)が大量に使われた。また、問丸が問屋に発展し、馬を使って運送する馬借や土倉・酒屋の高利貸業者も現れた。1日の食事が2食から3食になり、とうふ・まんじゅうもつくられ、祭り・盆踊り・正月・節句などの行事も始まった。小袖とよばれる衣服ができ、江戸時代に袂が長くなって現在の着物の形ができあがった。左は平安時代に始まり、しばらく中絶され、この時代に復活した京都の祇園祭。</p> <p>農業</p> <p>二毛作が関東にも広まり、稲の品種改良も進み、早稲や晩稲などもつくられ、水車で水を上げ、肥料に灰や人糞を使うことで農業生産力を高めた。農民たちは寄合を開いて村の自治を行う惣村のしくみもできている。日朝貿易も始まり、木綿やにんじんが輸入され、茶やうるし・ごま(油)などの栽培も増え、各地に特産物ができた。宇治(京都)の茶・紀伊(和歌山県)のみかん・甲斐(山梨県)のぶどう 三河(愛知県)の綿花など。</p> <p>[下剋上の世]</p> <p>室町幕府の力が弱くなり、各地の守護大名が戦国大名になって城下町をつくり分国法で自国を統治していた時代。 武田信玄(甲斐国・山梨県) 毛利元就(中国地方) 今川義元(駿河国・静岡県) 上杉謙信(越後国・新潟・山形県) 織田信長(尾張・愛知県)など。</p> |
| | ひがし 東 やま 山 文 化 | みん 明 | り 李 氏 朝 鮮 | <p>東山文化 銀閣(書院造) 山水長巻(雪舟)↓ お伽草子(一寸法師など) 浄瑠璃・茶の湯 生け花・連歌(宗祇)</p> <p>永楽通宝</p>          |

1492 コロンブスが西インド諸島を探検

1519 マゼランが世界周航に出發

| 時代 | 文化 | 中国 | 朝鮮 | 開連することがあり・文化・覚え方 |
|---|---|-----------------------|---|---|
| むろ 室 まち 町 | 桃 山 文 化 | 李 氏 明 朝 鮮 | 1543 ポルトガル人が種子島に漂着して鉄砲を伝える。その後、堺(大阪府)や国友(滋賀県)で鉄砲が大量につくられ、戦のやり方が変化した。 | 鉄砲もって1543さあ、勝ち戦  |
| | | | 1549 スペイン人のフランシスコ・ザビエル(イエズス会)が鹿児島に上陸してキリスト教を伝える。織田信長が仏教勢力を抑える目的で、キリスト教を保護したため、大名の中にもキリスト教信者(キリシタン)がいた。 | 1549来るキリスト教   |
| | | | [南蛮貿易] ポルトガルとスペインが南蛮貿易のおもな相手国で、長崎や平戸(長崎県)がおもな港である。 |  |
| | | | このとき、スイカ・カボチャ・とうもろこし・とうがらし・ジャガイモ・タバコが日本に伝わり、各地で栽培が始まった。 | 1558 イギリスでエリザベス1世が即位  |
| | | | [織田信長～豊臣秀吉] 1560 わずか3千人の信長軍が、3万人の兵の今川義元を破った桶狭間の戦い(愛知県)に全国の武将が衝撃を受ける。 | 桶狭間1560信長くん  |
| | | | 1571 織田信長が天下統一の妨げとなる仏教勢力の延暦寺を焼き討ちし、神仏をおそれぬその行動を世の人々が恐れた。 |  |
| | | | 1573 織田信長が役に立たなくなった15代将軍足利義昭を追放して室町幕府を滅ぼす。 | 義昭は追放されて1573  |
| | | | 1575 織田・徳川の連合軍が、日本最強といわれた武田勝頼(山梨県)の騎馬隊を鉄砲で破った長篠の戦い。 | 鉄砲に負けてしまって1575...by武田騎馬隊  |
| | | | 1576 信長が琵琶湖の東岸に安土城を築き、楽市・楽座の政策をとって商工業を発展させた。 | 1581 オランダがスペインから独立  |
| | | | 1582 明智光秀の謀反で信長が自害する本能寺の変(京都府)がおこる。同年、豊臣秀吉が山崎の戦いで光秀を討ち、自分が信長の後継者であることを他の大名たちに示した。 | 1582に信長沈む本能寺  |
| 1583 豊臣秀吉が、信長が滅ぼした一向宗(浄土真宗)の総本山の石山本願寺の跡地に大阪城を築き、信長と同じく楽市・楽座の政策をとった。以後、大阪は天下の台所とよばれる政治経済の中心地に発展する。 | 1583  | | | |
| 1585 もとは農民の出身の豊臣秀吉が関白の位につく。 | 1585  | | | |
| 1586 豊臣秀吉が貴族の最高位の太政大臣の位につく。 | 1586 | | | |
| 1587 人間の平等を説くキリスト教は全国支配のさまたげになったため、秀吉が宣教師国外追放令を出してキリスト教を禁止した。しかし、スペインやポルトガルとの貿易はそのまま続けたため、その効果はなかった。 | 1587 | | | |

| 時代 | 文化 | 中国 | 朝鮮 | 関連することがら・文化・覚え方 | |
|-------|------|----|------|--|--|
| あづち桃山 | 桃山文化 | 明 | 李氏朝鮮 | <p>1588 秀吉は刀を取り上げ以後バツバ 1588 イギリスがスペインの無敵艦隊を破る</p> <p>秀吉が一揆防止の目的で刀狩令を出す。これで兵農分離と職業と身分の変更の禁止が完成。</p> <p>1590 159を0くおさめた秀吉くん</p> <p>秀吉が、四国と九州、伊達氏(東北)に続き、小田原の北条氏(神奈川)を平定して全国統一をなしとげる。</p> <p>1591 秀吉が、茶道を大成した千利休に自害を命じる。</p> <p>[秀吉の朝鮮侵略]</p> <p>秀吉が中国の明を征服しようと李氏朝鮮に協力を求めたが、断られたため2度にわたり朝鮮に兵を送ったできごと。この戦いが豊臣氏衰えの原因となった。</p> <p>このときに朝鮮の陶工を連れ帰って得た彼らの技術によって、有田焼・伊万里焼(佐賀県)薩摩焼(鹿児島)萩焼(山口県)が始まった。</p> <p>1592 1592に攻め入る文禄くん</p> <p>文禄の役</p> <p>1597 豊臣秀吉、1597…by 長さん</p> <p>慶長の役</p> <p>1600 関が原、東軍西軍1600</p> <p>徳川家康が関が原の戦い(岐阜県)で、豊臣方の石田三成を破り天下を取った戦い。</p> <p>リーフデ号で漂着したヤン=ヨーステン(オランダ人)とウィリアム=アダムス(イギリス人)が家康の外交の相談役になっている。</p> | <p>1588 イギリスがスペインの無敵艦隊を破る</p> <p>秀吉が、四国と九州、伊達氏(東北)に続き、小田原の北条氏(神奈川)を平定して全国統一をなしとげる。</p> <p>秀吉が、茶道を大成した千利休に自害を命じる。</p> <p>[秀吉の朝鮮侵略]</p> <p>秀吉が中国の明を征服しようと李氏朝鮮に協力を求めたが、断られたため2度にわたり朝鮮に兵を送ったできごと。この戦いが豊臣氏衰えの原因となった。</p> <p>このときに朝鮮の陶工を連れ帰って得た彼らの技術によって、有田焼・伊万里焼(佐賀県)薩摩焼(鹿児島)萩焼(山口県)が始まった。</p> <p>1592 1592に攻め入る文禄くん</p> <p>文禄の役</p> <p>1597 豊臣秀吉、1597…by 長さん</p> <p>慶長の役</p> <p>1600 関が原、東軍西軍1600</p> <p>徳川家康が関が原の戦い(岐阜県)で、豊臣方の石田三成を破り天下を取った戦い。</p> <p>リーフデ号で漂着したヤン=ヨーステン(オランダ人)とウィリアム=アダムス(イギリス人)が家康の外交の相談役になっている。</p> |
| 1603 | 江戸文化 | | 鮮 | <p>[江戸幕府]と[朱印船貿易]</p> <p>家康は、大きな利益を得られる貿易に力をいれた。</p> <p>朱印状をもった朱印船が東南アジアに出かけ、日本町をつくった。生糸・絹織物・鹿の皮・鉛などを輸入して、銀・銅・硫黄・刀などを輸出した。</p> <p>1603 家康は、徳川幕府の1603</p> <p>徳川家康が征夷大將軍になる。</p> <p>家康は江戸城を居城とし、約260年も続く徳川政権を築く。全国の4分の1の天領を治め、旗本・御家人を従える軍事力を持ち、尾張(名古屋)・紀州(和歌山)・水戸(茨城)の御三家からなる親藩から次の將軍を選ぶことや、家臣たちは譜代大名(関が原以前からの家来)と外様大名(関が原以降の家来)に分けることなどの政策をとった。</p> | <p>南蛮文化の影響を受けた豪華で雄大な文化</p> <p>安土城や聚楽第(秀吉の京都の邸宅)</p> <p>姫路城(白鷺城)…兵庫県姫路市にあり、秀吉が三層の天守閣を築き、自分の居城にした。</p> <p>襖絵や屏風絵の障壁画</p> <p>唐獅子図屏風(狩野永徳)→牡丹・紅梅図襖絵(狩野山楽)</p> <p>楓図・桜図襖絵(長谷川等伯)</p> <p>出雲阿国が京都で歌舞伎踊りを開く。</p> <p>生活</p> <p>小袖が広まり、瓦屋根が用いられるようになる。庶民に三味線が広まる。</p> <p>江戸幕府の成立と朱印船貿易</p> <p>日本町のおもな所在地 日本人のおもな居住地 日本船のおもな貿易港 朱印船のおもな航路 その他のおもな航路</p> |

| 時代 | 文化 | 中国 | 朝鮮 | 関連することがら・文化・覚え方 |
|----|------|----|------|---|
| 江戸 | 元禄文化 | 李明 | 李氏朝鮮 | <p>1605 ^{ひでただ} 徳川秀忠が2代将軍になる。</p> <p>1607 ^{りし} 李氏朝鮮と正式な国交を結ぶ。以後、 将軍が代わるごとに、400名からなる^{ちようせん} 朝鮮 ^{つうしんし} 通信使が12回も日本に挨拶に訪れている。 ^{ひらど} オランダが^{しやうかん} 平戸(長崎県)に商館を開く。</p> <p>1609 ^{さつまはん} 薩摩藩(鹿児島県)が^{りゅうきゅうおうこく} 琉球王国(沖縄)を征服する。</p> <p>1612 ^{ひでただ} 秀忠が、幕府の支配に都合が悪いキリスト教を禁止する。 西国の大名が、貿易で力をつけることをおそれたことも ある。(キリスト教の解禁は明治時代になってから)</p> <p>1614 ^{じん} 大阪冬の陣がおこる。</p> <p>1615 ^{ひでただ} 秀忠の大名統制、いろ1615い 大阪夏の陣がおこり、豊臣秀頼と母の淀君が 自害して豊臣氏が滅亡した。 ^{ひでただ} 秀忠が大名を統制するための武家諸法度や 京都所司代で朝廷を監視するための禁中並公家諸法度、 一國一城令を制定する。</p> <p>1619 ^{ひでただ} 秀忠が農民・町民に対し、年貢 の納入や、キリシタンの取り しまりなどに、五戸一組で連帯責任を負わせる 五人組の制度を出す。</p> <p>1623 ^{いえみつ} 徳川家光が3代将軍になる。 [鎖国一長崎貿易]</p> <p>1624 ^{いえみつ} 家光がキリスト教の布教に熱心なスペイン船の来航を禁止する。</p> <p>1629 ^{ふみえ} 踏絵は絵の具の16が29 長崎で、キリシタンを取り締まるための踏絵(絵踏)が始まる。</p> <p>1634 ^{でじま} 長崎に出島を築き、以後の貿易はここだけで行われる。</p> <p>1635 家光が、1年は江戸に16よと、3勤5代 家光が、藩主は1年ごとに江戸と領地に住み、妻子は人質として 江戸に残すことを命じた参勤交代を武家諸法度の中に制定する。 ^{がいがいとこう} 外国行けぬ、こうなりや16<35(密航)だ さらに、日本人の海外渡航と帰国の禁止も定めた。そのねらいはキリスト教の広まりを防いで、貿易による利益を独占するためと考えられる。</p> <p>1637 ^{しんじや} キリスト教信者が多い天草(熊本県)で、この地を新しく治めることになった 大名が重税をかけ、キリスト教の信者をきびしく取りしまったため、 16歳の益田四郎時貞を頭とした島原・天草一揆(長崎・熊本県)がおこる。 4ヶ月もかけて一揆をはずめた幕府は、さらにキリシタンに対する弾圧 をきびしくし、同年、すべての者がお寺の檀家になること(一定の寺に 属すること)を強制する寺請制度をもうけた。</p> |
| | | | | <p>大老 臨時におかれる最高の職 老中 幕府の政治全般 若年寄 老中をたすける 寺社奉行 寺社のとりしまり 京都所司代 朝廷の監視など 大阪城代 西国大名の監視など</p> <p>大目付 大名の監視 町奉行 江戸の政治・警察・裁判 勘定奉行 幕府の財政、幕府領の監督 遠国奉行 大坂・京都・長崎・佐渡など 目付 旗本などの監視</p> <p>1612 オランダ人がニューヨークを建設 生活(漁業) 縄から麻糸で網が作られ イワシ漁(千葉県銚子)などの漁業が発達した。 くじら(紀伊・和歌山県) かつお(土佐・高知県) にしん・こんぶ(蝦夷地・北海道) 塩田(瀬戸内海)</p> <p>生活(金融) 金座(金貨を製造・江戸1カ所)や 銀座(銀貨を製造・江戸1カ所)で大判・小判、 銭座(全国)で寛永通宝↓などがつくられる</p> <p>佐渡金山(新潟県) いわみざん 石見銀山(島根県・世界遺産) 1620 イギリスの清教徒が北アメリカに移住</p> |
| | | | |             |
| | | | |            |
| | | | |            |
| | | | |            |
| | | | |            |
| | | | |            |
| | | | |            |
| | | | |            |